



病児保育は子育てファミリーの新しいライフラインです

報道関係者各位

東京都中央区新川2-5-1 PSAビル305
 担当:駒崎 03 - 3206 - 2604 (電話)
 03 - 3206 - 3049 (FAX)
 komazaki@florence.or.jp

2005年11月10日



カテゴリーリスト

なぜ、今WLBなのが社長の想い社員のホンネWLBに挑戦する企業クララ社員奮闘記

<http://www.worklifebalance.jp/>

NPOとITベンチャー企業がコラボレーションして、「仕事と子育て両立 -ワーク・ライフ・バランス-」への取り組みを紹介するウェブサイトを制作！一般公開は11月15日。

育児と仕事の両立を目指すNPO法人フローレンスは、ITベンチャー企業、(株)クララオンラインにおいて、従業員の仕事と育児の両立を図るワーク・ライフ・バランス・コンサルティングを行いました。

現在、働く両親の多くが仕事と子育ての両立に悩んでいます。このような状況下で、大企業はワーク・ライフ・バランス(仕事と生活を両立できる環境)への取り組みを徐々に始めつつあります。ところが、日本の企業の99.7%を占める中小・ベンチャー企業のほとんどが、ワーク・ライフ・バランスへの取り組みを始めていないのが現状です。中小ベンチャー企業がワーク・ライフ・バランスに取り組まなければ、子育てを巡る日本社会の環境は良くなりません。

そこで、(株)クララオンラインの就労環境を変えることで、中小ベンチャー企業におけるワーク・ライフ・バランスのモデルケースを作ろうと考え、ワーク・ライフ・バランス・コンサルティングを行ったのです。

そして、私達は「ワーク・ライフ・バランス アドベンチャー」というBLOGサイトを立ち上げ、クララオンラインの取り組みを一般に公開していきます。

ワーク・ライフ・バランスとは縁遠いと思われがちなITベンチャー企業。そこでの取り組みのプロセスをBLOGを通じてオープンにすることは、他の中小・ベンチャー企業経営者がワーク・ライフ・バランスの重要性を認識し、取り組みを始めるきっかけになります。さらに、読者がコメントを投稿できるBLOGを用いることで、社外の人をも巻き込んだ変化のきっかけを起こせると考えています。

クララオンラインで起こった変革をきっかけに、中小・ベンチャー企業の経営者の意識を変革する「波」を起こしたいと考えているのです。

この「波」は働く両親と企業、双方のニーズを満たし、さらには少子化という社会問題の解決にも繋がっていきます。

ワーク・ライフ・バランスはもはや大企業だけの責務ではなく、企業社会全体が取り組むべき問題なのです。「ワーク・ライフ・バランス アドベンチャー」は大きな使命を背負って11月15日から一般公開を開始します！ぜひサイトを一度ご覧ください！

ワーク・ライフ・バランス とは？

1990年代初頭アメリカで始まった取り組みで、「仕事と私生活のベストバランスが両者に相乗効果を生むこと」をいいます。労働人口が減少するといわれている中、国内中小ベンチャー企業も、ワーク・ライフ・バランスに取り組まなければ、生産性向上を図れない時代にあるのです。



特定非営利活動法人フローレンス

<http://www.florence.or.jp/>